

高岡市駒方地区資源保全隊 ビオトープ「千鳥の森」生き物調査

●実施状況

千鳥ヶ丘小学校の4年生53名が、同校に隣接するビオトープ(千鳥の森)とこれにつながる農業用排水路で生き物調査を行いました。高岡市駒方地区の資源保全隊が生き物調査を通じて、生態系保存や水の大切さを学び伝えていくために実施しています。

児童たちは、小雨が降る中、水路やビオトープで泥だらけになりながら熱心に生き物採集に取り組みました。昨年度に引き続き、簡易水質試験も行いました。pHは雨等が原因で低い数値となりました。

場 所 : 高岡市千鳥丘小学校
(ビオトープ、農業用排水路)

実 施 日 : 平成27年7月2日(木曜日)

参 加 者 : 千鳥丘小学校 4年生 40名
引率の先生 3名
駒方地区資源保全隊 6名
市町村、土地改良区、県職員 6名
計 55名

活動内容: 13時15分～15時まで
・水質調査(パックテストpH、COD)
・捕獲調査
・観測及び記録

捕獲生物: ヤゴ、カエル、オタマジャクシ、アメンボ、
ドジョウ、カワニナ等



●参加児童の感想(抜粋)&調査状況

4年生 男子生徒

ドジョウがたくさん採れて、嬉しかった。思ったよりたくさんの生き物がいて驚いた。

4年生 女子生徒

生き物採取が最初不安だったけど、やってみると面白かった。水質調査をして、生き物の住んでいる場所の環境を知ることができた。

